

「令和5年度 彦根市佐和山デイサービスセンター評価結果」

所管課 高齢福祉推進課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

A・・・優れている

B・・・おおむね適正に行われている

C・・・不適正であり改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評価項目	細目	総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的	1 彦根市の特徴や施設の設置目的を理解した運営であったか	B
		2 管理運営方針	1 施設の管理運営方針と実施内容が合致していたか	B
		3 平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1 公平なサービス提供のための対策が実施できたか	B
2	施設の効用の最大限の発揮	1 利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1 利用拡大の取組内容は適切か。また、利用増につながっているか	B
			2 地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られていたか	B
		2 各種事業の実施内容およびその効果	1 通所介護サービス事業を適切に実施できたか	B
			2 相談業務を適切に実施できたか	B
			3 自主サービス事業を計画し、効果的に実施できたか	B
3 利用者ニーズのとらえ方・運営への反映方法等サービスの向上に向けた取組	1 アンケート調査等を実施するなど、サービス向上に対する取組を実施し、改善につながられたか	B		
4 施設の維持管理内容、適格性	1 施設の維持管理、安全管理を適切に行ったか	B		
3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1 収支計画の内容、適格性	1 収支の内訳と事業内容の整合性はあるか	B
		2 安定的な管理運営が可能となる人的能力	1 職員の配置・採用は適切であったか	B
			2 職員の指導・育成や研修は適切であったか	B
		3 安定的な管理運営が可能となる経済的基盤	1 団体の財務状況は良好か	B
4 情報公開・個人情報保護に対する意識・取組	1 情報公開・個人情報保護に関する取扱いは適切であったか	B		
4	施設の管理費用の縮減	1 施設の管理費用の縮減	1 管理費用は縮減できたか	B
5	事業に対する経験と熱意	1 将来構想	1 将来構想を持った運営ができたか	B

評価の理由、コメント

A … 0 B … 17 C … 0

リハビリの職員を配置して個別機能訓練や運動器機能向上訓練を強化している成果が出ており、利用者からはリハビリに対する意欲的な声が聞こえるようになっている。また、利用者増に向けた取組として、新たに1日体験利用を開始されている。アンケートが丁寧で分かりやすく、数字ではない、利用者・家族の思いを大切にされている施設であることが感じられる。隣接する幼稚園との交流を再開されるなど地域との連携も図れており、おおむね適正に管理運営がなされている。新たに始められた取組を生かすなど、施設の魅力を高め、利用者数の増加を目指してもらいたい。